

フィリピンセブに図書館を。すべての子ども達に学ぶ機会を提供したい。セイハ図書館プロジェクトをスタート！

はじめての絵本にワクワク・ドキドキ！スラムで暮らす子ども達に読み聞かせに行ってきました。

セイハネットワーク株式会社(以下、セイハネットワーク)は、『生まれた環境で学ぶ機会を失ってほしくない』、『夢を抱いてほしい』、という想いでセイハ図書館プロジェクトを立ち上げました。セイハネットワークが運営するセイハ英語学院はじめ、そろばん教室88くん、セイハダンスアカデミー（ダンス教室）の生徒からも読み終えた絵本の寄付をいただき、セブ島の支援が必要なエリアの子ども達に届けました。このエリアに住むほとんどの子ども達は絵本を見たことがありませんでした。生まれて初めての絵本、初めての読み聞かせイベントに大喜び、目を輝かせながらストーリーに耳を傾けていました。



セブの子ども達とセイハネットワークスタッフ（協力：国際協力団体 go share）

スラムで暮らす子ども達は毎日食えることや生きることに精一杯で、十分な教育を受けられなかったり、居住地域より外の世界をも知ることもなく、さらにインターネットの環境などもないことから自ら情報を得ることはとても難しい状況です。そんな中でも絵本は子ども達に学ぶ機会だけでなく、夢を抱いたり、希望を持ったりと心の成長もサポートしてくれる素晴らしい経験をもたらすことができます。



生徒様からの寄付



寄付されたたくさんの本



初めての読み聞かせ

(協力：国際協力団体 go share)

この活動は、フィリピン子ども達を支援するだけでなく、日本の子ども達がSDGsについて考えたり、現状を知る大きな役割を担うと考えます。寄付してくれた本が海を渡り、実際にフィリピン子ども達の手元に届いたニュースを聞き、日本の子ども達も喜びました。予想を上回る数の絵本が集まっており、今後も支援が必要な地域や、セブの教育省を通じて現地の学校へも寄付をしていく予定です。

2021年9月上旬現在、フィリピンセブの学校は、コロナ感染症対策で1年半以上もの間休校しており、授業が受けられない子ども達もいます。セイハネットワークは、日本の子ども達、セブの子ども達の笑顔の為にこのプロジェクトを早期実現に向けて、引き続き絵本の回収をセイハネットワークの全国の各教室で行っていく予定です。

【セイハネットワークはこちらから】 <https://www.seiha.com/company/>

【フリーダイヤルはこちらから】 0120-815-718

[セイハネットワークとは]

1985年（昭和60年）創業、福岡市博多区に本社を置き、英語教室運営を中心に展開。主に大手ショッピングセンター内に全国で約800の教室を運営し、約74,000人の生徒が通う人気教室「セイハ英語学院」を主体に「ヒルトップ」「そろばん教室88くん」「セイハダンスアカデミー」「パピヤ式キッズダンスアカデミー」「プログラミング教室ぴこらくん」などの教室運営やオンライン英会話「UPトーク」や留学事業などを展開している。

事業内容：総合教育サービス業、英会話教室事業、保育事業、ダンス教室事業、そろばん教室事業、カルチャー教室事業、プログラミング教室事業、オンライン英会話事業、留学事業、オリジナル英語教室教材の企画・製作、学校法人日本教育学園でのインターナショナル幼稚園の運営

<https://www.seiha.com/company/>

セイハネットワーク株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/60995

<本件に関するお問合せ先>

セイハネットワーク株式会社

担当 : Mary Ann Sato、鈴木

TEL : 0120-815-718 E-mail : info_higashinihon@seiha.com